

## 札幌市小中学校の適正配置について（札幌市適正配置検討懇談会で検討すべきこと）

本市では、これまで、児童・生徒が増加したことに伴う学校の大規模化の解消を行うことを目的とした「学校の分離・新設」を行い「学校の適正配置」を目指してきたところである。しかし、昨今の少子化等の影響により、本市の児童・生徒数は減少傾向にある。札幌市では、子どもたちの健やかな成長を促すためには、過大・過小な規模ではなく、適正な規模の学校での教育が望ましいと考えることから、適正配置の取り組みを行うものである。

